

福岡県銃剣道連第 30 号

令和 3 年 12 月 1 日

各 支 部 長 様
各 部 隊 長 様

福岡県銃剣道連盟
会 長 青 木 泰 憲



第 52 回全日本青年銃剣道大会の開催について(通知)

標記について第 52 回全日本青年銃剣道大会が開催されますのでご通知致します。
業務多忙とは存じますが、貴部隊から選手を参加させていただきますようお願い申
し上げます。

なお、大会参加にあたっては別紙の大会要項、大会参加の注意事項を熟読の上参
加されますようお願い致します。

記

1 添付書類

別紙「第 52 回全日本青年銃剣道大会参加申込関係書類」

2 申込について

- (1) 参加資格選手は、連盟会員であり年会費納入者とありますので必ず確認の
上申込をして下さい。
年会費を未納のチームは出場できませんのでご了承ください。
- (2) 県連盟事務局より取りまとめて申込致しますので、大会参加料を添えて令
和 4 年 1 月 7 日(金)までに下記宛申込下さい(期日厳守)。

〒 8 1 8 - 0 0 6 6

筑紫野市永岡 5 3 7 - 5 水上清則 方

福岡県銃剣道連盟事務局 宛

連絡先：携 帯 0 7 0 - 8 4 7 2 - 2 0 1 3

F A X 0 9 2 - 9 2 5 - 3 4 5 1

e-mail mizukami@yknk.info

- ※ 大会参加料の振込先：郵便局（ゆうちょ銀行）
振込みの際、振替受入明細票は不要です。

福岡県銃剣道連盟
郵便局から振込む場合

記 号：1 7 4 7 0 - 3

口座番号：4 3 6 4 0 1

郵便局以外の金融機関から振込む場合

預金種目 普通預金

店 番 7 4 8

店 名 七四八

口座番号 0 0 4 3 6 4 0

第 52 回全日本青年銃剣道大会 参加申込関係書類

一 参加申込にあたっての注意事項 一

- 1 大会要項を熟読のうえ、ブロックから選抜されたチームは、参加年齢区分に留意して添付の参加申込書にてお申込み下さい。
- 2 締切は令和 4 年 1 月 14 日（金）必着でお願いいたします。
- 3 申込後の選手変更は令和 4 年 1 月 28 日（金）までです。変更がある場合は添付の変更届書を F A X または E-Mail（jimukyoku@jukendo.info）でご提出ください。
変更締め切り日以降、怪我・病気等により変更せざるを得ない場合は大会当日選手変更受付にて手続きをしてください。
- 4 大会参加にあたっては、別紙「大会参加における注意事項について」を熟読して参加してください。

添 付 書 類

- 1 第 52 回全日本青年銃剣道大会次第
- 2 第 52 回全日本青年銃剣道大会要項
- 3 大会参加申込用紙（青年第 1 部・青年第 2 部・女子個人の部）
- 4 大会参加における注意事項について
- 5 大会参加チーム利用車両台数調査票
- 6 選手変更届出書

お問い合わせ
公益社団法人全日本銃剣道連盟 事務局
〒102-0073
東京都千代田区九段北 1-8-2 九段丸石ビル 4 F
T E L 03-6910-0707
F A X 03-6910-0708
E-Mail jimukyoku@jukendo.info

第52回全日本青年銃剣道大会次第

9:30~9:55

開 会 式

- (1) 選手入場
- (2) 開会宣言
- (3) 国歌演奏
- (4) 大会会長挨拶
- (5) 優勝旗返還
- (6) 来賓祝辞
- (7) 祝電披露
- (8) 審判長注意
- (9) 選手宣誓
- (10) 選手退場

10:10~17:20

試 合 (各試合区分同時進行)

17:40~18:00

閉 会 式

- (1) 役員・選手整列
- (2) 成績発表 (受賞選手整列)
- (3) 表 彰
- (4) 閉会宣言
- (5) 閉 会

第52回 全日本青年銃剣道大会要項

- 1 日 時 令和4年2月23日(水) 午前8時受付開始 午前9時30分開会
2 会 場 御殿場市体育館(静岡県御殿場市茱萸沢670番地1号)
3 主 催 公益社団法人 全日本銃剣道連盟

4 開催の趣旨

銃剣道を錬磨している青年に対して、銃剣道試合競技の機会を与え、若手選手の心身の健全な発達と技倆の向上及び
斯道愛好者の底辺拡大を図る。

5 出場選手資格及び試合区分

全日本銃剣道連盟令和2年度会費納入者であって、試合区分ごとに以下の生年月日の者とする。

(1) 団体戦

選手3名と監督1名で編成されたチームとする。両部門出場する場合は監督を兼務することができる。

ア. 第1部

(ア) 平成6年4月2日以降平成9年4月1日以前に出生した自衛官選手3名でと監督1名編成され、所属する
県連盟の当該ブロックから選抜されたチーム。チーム名は部隊名または駐屯地及び基地名とする。

(イ) 平成2年4月2日以降平成18年4月1日以前に出生した自衛官以外(以下一般という)の選手3名で編
成されたチームで、平成9年4月1日以前出生者が1名でも含んで編成され、所属する県連盟の当該ブ
ロックから選抜されたチーム。

ただし、平成15年4月2日以降平成18年4月1日以前出生者については高校生(定時制・通信制を含
む)を除く。チーム名は県連盟・支部・道場(クラブ)名とする。

(ウ) 平成2年4月2日以降平成17年4月1日以前に出生した一般選手(高校生除く)と平成6年4月2日以
降平成9年4月1日以前に出生した自衛官選手を混成した選手3名と監督1名で編成され所属ブロックか
ら選抜されたチーム。チーム名は県連盟・支部・道場(クラブ)名とする。

イ. 第2部

平成9年4月2日以降平成18年4月1日以前に出生した選手3名と監督1名で編成され、所属する県連盟の
当該ブロックから選抜されたチーム。ただし、平成15年4月2日以降平成18年4月1日以前出生者につ
いては高校生(定時制・通信制を含む)を除く。

自衛官・一般選手の混合チームを認めるものとし、チーム名は第1部と同様とする。

(2) 女子個人戦

平成18年4月1日以前出生者とする。高校生も出場可能とし、年齢上限は設けない。

原則として、出場の各選手に監督を付けるものとし、同一チーム所属の複数選手の監督を兼務することができる。

6 チーム・選手の出場数制限

(1) 団体戦

第1部・第2部ともに各チームの出場は1チームとし、同一のチームからの複数出場は認めない。

(2) 女子個人戦

希望者とし、同一チームからの出場数制限はしない。

7 参加申込方法及び参加料

(1) 申込要領

各チームは出場する区分の申込用紙(別紙)に必要な事項を記入して各都道府県連盟に提出する。各都道府県連盟
は、申込選手・監督が連盟登録者(前年度会費納入者)である承認を行い、承認印を押印のうえ、一括して書留郵
便で全日本銃剣道連盟事務局まで送付すること。(承認印の無い申込書は受け付けない)

(2) 申込締切期日 1月14日(金) 必着

(3) 選手変更

申込締切後、選手の変更がある場合は、1月28日(金)までに選手変更届を提出すること。その後に怪我・病気
等の理由により選手を変更する場合は、医師の診断書等を添えて大会当日開会式終了までに変更届を選手変更
受付に提出し、承認を受けること。

(4) 大会参加料

ア. 大会参加料

出場の監督、選手1名につき3,000円とし、前項の選手変更締切日現在で全銃剣連に申し込んでいるチームま
たは個人は大会当日欠場の場合でも参加料請求対象とする。

イ. 納入方法

申込締切後、全銃剣連が参加者数を集計して各都道府県連盟事務局に送付する請求書が到着次第、各都道府県連盟は所属の参加申込団体が納入した参加料を一括して「郵便振替」により納入すること。

8 表彰

団体戦・個人戦ともに各区分優勝、準優勝、第3位（2チームまたは2名）、第5位（4チームまたは4名）を表彰する。

9 大会試合・審判規則及び試合方法

- (1) 「銃剣道試合・審判規則及び細則」並びに本大会試合規則により勝敗を決定する。
- (2) 試合は区分ごとにそれぞれトーナメント方式で行う。
- (3) 試合は3本勝負とし、試合時間は3分とする。試合時間内に勝負が決しない場合は判定により勝敗を決し、勝者数の多いチームを勝ちとする。
- (4) 審判員は本連盟のA級審判員のうち指名された者とし、主審1名、副審2名をもって組織する。審判員の服装は「銃剣道試合・審判規則及び細則」第31条によるものとする。
- (5) 相手の木銃を故意に打ち払って落とそうとする行為は、反則とする。故意の基準は、相手が片手で木銃を持つ状態となってから2回以上打ち払う動作を行うことを基準とする。
- (6) 場外反則の基準は、原則的に場外に両足が着地した状態を基準とする。ただし、片足が浮いた状態で場外に出た場合、瞬時に片足を場内に戻すことができないほど試合コートのラインと場外に出た選手の体に距離があると判断される場合は、両足が着地していなくても場外反則とする。
- (7) 銃剣道試合・審判規則第19条11項の接近状態の10秒の開始は双方の小手が触れ合う程度の間合いとし、解除は双方の木銃の交差が10cm（基本の間合い）まで離れた状態とする。
- (8) その他細部は審判・監督会議にて通達する。

10 参加上の注意

- (1) 試合者の服装は「銃剣道試合・審判規則及び細則」第5条及び細則第4条のとおりとする。道衣・袴の色は、チームで統一するものとし、称号・段位識別章を着用することを厳守すること。
- (2) 各選手は垂の中央部に「銃剣道教則」別図-5の名札を縫着するものとする。
- (3) 選手が相互の礼の際にプログラム記載の出場チーム名を記した名札及び段位識別章を着用していない場合は不戦負けとすることがある。
- (4) 木銃は「銃剣道教則」別図-2を基準とする長木銃とし、突起部から40cmの位置とそこから20cmの位置に幅1cmの白テープまたは白の塗料で左手の握り幅の表示をした木銃を使用するものとする。その際は幅1cmの白テープまたは白の塗料の外側から外側が20cmとなるように表示すること。
- (5) 前項で示す握り部位置表示または木銃の床底キャップ装着目的以外でテープ等を巻いた木銃及び異形の用具等は使用できない。
- (6) 各チームの監督はその責任を明確にするため、全日本銃剣道連盟が配布する監督章を着装すること。監督を選手が兼務する場合は、配布の監督章を試合場に持参すること。
- (7) 道場内での運動靴、サポーター、足袋等の使用を禁止する。ただし特別な事情がある場合は、審判長の承認によりサポーター等を使用することができる。
- (8) 館内通路の裸足歩行を禁止する。
- (9) 試合は、組合せ番号の若いチームを赤、番号の大きいチームを白とし、選手は各チームで準備する当該色のタスキを試合時に着けること。
- (10) 申込後のオーダーの入替えを禁ずる。
- (11) 参加者はできる限りスポーツ傷害保険に加入すること。

11 宿泊等

大会参加にあたり、宿泊を要する者への案内は別紙による。

12 その他

- (1) 大会当日午前8時20分より御殿場市体育館第2体育室において審判会議、第3体育室において監督会議を行う。
- (2) 組合せ抽選は主催者にて行うものとし、組合せに関する異議の申立ては一切受け付けない。
- (3) 新型コロナウイルス感染防止対策は別に定める。

第52回全日本青年銃剣道大会 参加申込書【青年第1部】

※自衛官選手：H6.4.2以降H9.4.1以前出生の選手
3名によるチーム

県連盟名
県連盟責任者名

印

一般選手：H2.4.2以降H9.4.1以前出生の選手
が1名でも含まれる選手3名による
チーム

チーム責任者名
連絡先電話番号

(チーム名)

区分	順位	称号段位	ふりがな氏	年齢	生年月日	令和2年度 連盟会費
青年第1部	先鋒					納入 未納入
	中堅					納入 未納入
	大将					納入 未納入
	監督					納入 未納入

- 注意
- 1 申込後のオーダーの入替えを禁ずる。
 - 2 申込書は令和4年1月14日(金)までに送付のこと。
 - 3 この個人情報は大大会参加に関するものみに使用し、他の目的で使用することはありません。

第52回全日本青年銃剣道大会 参加申込書【青年第2部】

県連盟名
県連盟責任者名
チーム責任者名
連絡先電話番号

印

※ H9.4.2以降に出生の選手3名によるチーム
(高校生を除く)

(チーム名)

区分	順位	称号段位	ふりがな氏名	年齢	生年月日	令和2年度 連盟会費
青 年 第 2 部	先鋒					納入 未納入
	中堅					納入 未納入
	大将					納入 未納入
	監督					納入 未納入

- 注 意
- 1 申込後のオーダーの入替えを禁ずる。
 - 2 申込書は令和4年1月14日(金)までに送付のこと。
 - 3 この個人情報は大大会参加に関するものみに使用し、他の目的で使用することはありません。

第52回全日本青年銃剣道大会 個人戦参加申込書【女子の部】

県連盟名
 県連盟責任者名
 チーム責任者名
 連絡先電話番号

印

(チーム名)

区分	No.	称号段位	ふりがな氏	年齢	生年月日	令和2年度 連盟会費
女子個人戦の部						納入 未納入
						納入 未納入
						納入 未納入
						納入 未納入
						納入 未納入
						納入 未納入
	監督 (必ず記載)					納入 未納入

- 注意
- 1 選手は高校生以上とし、上限は設けない。
 - 2 申込書は令和4年1月14日(金)までに送付のこと。
 - 3 チーム名は大会プログラムに掲載するチーム(所属)名を記載すること。(大会時は記載のチームのゼッケンを着用)
 - 4 この個人情報は大大会参加に関することのみを使用し、他の目的で使用することはありません。

第 52 回全日本青年銃剣道大会 参加における注意事項について

(公社) 全日本銃剣道連盟

1 駐車場について

会場駐車場をご利用いただく予定ですが、**利用台数が過多の場合は、駐車券等を発行して、利用台数を制限する場合があります。**

「利用車両台数調査票」を、参加申込書とともに必ずご提出ください。

2 入場・受付について

大会当日の 8 時に開館いたしますが、受付は正面玄関にて行います。

体育館開館までは、待機していただきますが、7 時以前からの待機は控えてください。待機時は、係員の指示に従い、新型コロナウイルス感染防止として体育館前に密集しないよう、間隔を取って整列しての待機にご協力をお願いいたします。

開館前に体育館外及び敷地外での更衣・用具の着装は厳に慎んでいただきます。

入場時には、検温を行いますので、係員の指示に従っての入場をお願いいたします。

3 大会時のゴミについて

各チームにゴミ袋を配布いたしますが、各チームでもゴミ袋等用意していただき、感染症対策として、**昼食の弁当の空き箱・飲料のボトル等を含めてゴミはすべてお持ち帰りいただきますようご協力をお願いいたします。**

お帰りの際は試合場周辺、観覧席等ゴミの確認をしてください。

4 その他

- (1) 今大会は、当連盟「稽古及び大会等の再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」に基づいて開催いたします。
- (2) 本大会は、無観客での開催といたします。プログラム掲載のチーム関係者以外の方の入場はお断りいたします。
- (3) アリーナ外の通路での用具等の放置、敷物等を敷いての選手の待機は禁止します。
- (4) 団体戦試合時における選手待機は、間隔を取って着座すること。
- (5) アリーナでの用具の整頓厳守及び試合場周辺での待機時は着座すること。
- (6) 指定場所以外での喫煙は禁止です。(指定場所以外での喫煙は携帯灰皿等使用しても禁止です)
- (7) 通路の裸足歩行禁止
- (8) バッテリー充電等コンセントの使用禁止
- (9) 練習場以外での練習禁止
- (10) 忘れ物、盗難注意

その他注意事項は、開催前または大会当日の監督会議で通知いたします。

注意事項が守れていないチームを発見した場合は、本大会出場失格または以後の大会出場をお断りする場合がありますのでご了承ください。

第 52 回全日本青年銃剣道大会 利用車両調査票提出について

(公社) 全日本銃剣道連盟

標記について、参加チームが来場時に利用する車両は、会場駐車場に駐車していただく予定ですが、駐車台数に限りがありますので、事前に大会参加チームの利用台数を調査いたしたく存じますので、下記のとおり「利用車両台数調査票」を、参加申込書とともに必ずご提出ください。

車両利用する利用台数が過多の場合は、駐車券等を発行して、利用台数を制限する場合があります。駐車券等を発行する場合は、調査票に記載の送付先住所に大会 14 日前頃までに到着するように送付いたします。

記

調査票記載に関する留意事項

- (1) 複数部門に出場するチーム（例：青年第 1 部・第 2 部等複数に出場するチーム）は、利用台数をまとめて総数を記載してご提出ください。
- (3) 公共交通機関を利用して来場するチームで、車両利用のないチームも「利用しない」にチェックしてご提出ください。
- (4) 車両責任者は当日会場に来場する方（監督など）を記載してください。

以上

第 52 回全日本青年銃剣道大会 参加チーム利用車両台数調査票

◎大会申込書とともに提出してください。

◎青年第 1 部・第 2 部双方など、複数部門出場のチームは合計数を記入し、調査票提出は1枚で結構です。

チーム名 (都道府県連盟名)	(都道府県)
車両責任者 氏名・連絡先 ※会場に来る方	氏名: 連絡先(携帯):
駐車券送付先 ※発行の場合	住所:〒 受け取り者名
総利用車両台数	<input type="checkbox"/> 普通車(軽自動車含む) _____台 <input type="checkbox"/> 自衛隊車両 大型_____台 中型_____台 高機動_____台 小型_____台 <input type="checkbox"/> その他マイクロバス等【 大型 ・ 中型 】_____台 ※利用する車種欄に利用台数を記入、その他は大・中いずれかを○で囲む <input type="checkbox"/> 利用しない
上記のうち 駐車場を利用する 車の種類	<ul style="list-style-type: none"> ・ 普通車(軽自動車含む) ・ 自衛隊車両【車種別: _____】(例: ○○t車) ・ その他マイクロバス等【 大型 ・ 中型 】 ※該当するものを○で囲み、その他は大・中いずれかも○で囲む

※ 車両利用が過多の場合、駐車券を発行し、会場内駐車場の利用可能車両を制限する場合があります。

選手変更届

令和 年 月 日

区分 _____

試合場 第 試合場

チーム名 _____

責任者氏名

印

順位	現在申込をしている選手			変更する新たな選手			変更する理由	変更選手 会費納入
	称号段位	氏名	年齢	称号段位	氏名 (生年月日)	年齢		
先鋒					()			納入済 未納
中堅					()			納入済 未納
大将					()			納入済 未納

※会費納入欄はいずれかを○で囲んでください。

上記のとおり選手の変更をいたします。

承認印

選手変更届書（個人戦出場選手用）

令和 年 月 日

区分 _____

試合場 第 試合場

チーム名 _____

責任者氏名 _____

印

No.	申込選手			変更する選手			変更する理由	変更手 前年度 会費納入 納入済 未納
	称号段位	氏名	年齢	称号段位	氏名	年齢		

※会費納入欄はいずれかを○で囲んでください。

上記のとおり選手の変更をいたします。

承認印